

みんなの困ったをデジタル化で解決 ～「DX アイデアコンテスト」結果について～

市民サービスの利便性向上と行政運営の効率化を目指す「えびなスマデジ宣言」の取り組みの一つとして、子育て・教育・防災・暮らしの4つのテーマで「どのようなデジタル化が必要と思うか」について、DX アイデアを募集したところ、277件の応募があり、各テーマの優秀賞を決定しましたので、発表します。



1 コンテストの概要

(1) 応募期間

令和5年4月24日（月）～5月26日（金）

(2) 対象

市内、市外の方、どなたでも応募可

(3) 応募件数

テーマ：子育て 81件、教育 44件、防災 40件、暮らし 112件

(4) 選考方法

デジタル推進課にて1次選考後、市職員で構成する自治体DX戦略本部会議構成員の投票により受賞アイデアを決定。

2 優秀賞受賞アイデア

テーマ	アイデア	概要
子育て	母子手帳のデジタル化	母子手帳のデジタル化により、記録の正確性と利便性を向上させ、親と医療機関との連携を促進する。また、育児情報の共有や移転・引っ越し時の対応も円滑化し、より安心できる育児環境を提供する。
教育	学校連絡のデジタル化	年間スケジュールや連絡事項をデジタル化し、各学校・学年単位のカレンダーにより、いつでも見ることができるようにする。
防災	ビデオで119番	ビデオ通話により、的確に緊急時の状況を伝えられるようにする。
暮らし	自治会回覧のデジタル化	紙ベースの回覧は役員の負担が大きいため、電子データにより誰でも利用しやすく保管にも便利になる。

3 今後の取り組み

受賞したアイデアをDXの行政運営の取り組みに反映していくとともに、市ホームページに掲載します。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市 財務部 デジタル推進課 電話046-235-8400